

O B M

MONTHLY

2023

VOL. 273

1

大阪ビルメンテナンス協会マンスリー

大阪市西区江戸堀2丁目6番33号 江戸堀フコク生命ビル8F TEL.06-4256-5371 FAX.06-4256-5375 E-mail: osakabma@obm.or.jp

www.obm.or.jp



新年ご挨拶

一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会
会長 佐々木洋信

皆様、明けましておめでとうございませう。令和5年卯年の新春を健やかに迎えられることを、心よりお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染対策も緩和され、年末年始の人出はコロナ禍以前に戻ったように思われますが、感染者数は第8波として増減を繰り返し、高齢者の重症化も減少していない現在であります。今後は「コロナと共に・W・T・H・コロナ」を意識していかなければならないと思います。

さて、昨年は明るい話題が少なかったと感じています。ロシアによるウクライナ侵攻、円安による物価上昇の影響により、私達は大きな経済的打撃を受け、新型コロナウイルス感染症も継続するなど

で、明るい兆しが見えない状況であります。何とか、もとの生活に戻るよう誰もが望んでいると思います。

このような状況ですが、大阪では、2025年に

「大阪・関西万国博覧会」の開催準備が着々と進んでおります。「大阪・関西万博」を起爆剤に、「明るい・元気な大阪」を取り戻して、この明るい・元気な波が全国に広がることを願うばかりです。そして、この一因を大阪ビルメンテナンス協会が担う事が出来れば幸いです。

また、今年6月には、大阪ビルメンテナンス協会の創立60周年を迎えます。式典を粛々と執り行い、会員皆様と60周年をお祝いしたいと思っております。どうか多くの皆様のご参加を頂けることを期待しております。

今期もあと5ヶ月を残すこととなり、協会の委員会・部会におきましては「会員交流・講演会・セミナー・見学会」など、コロナ対策を実施し計画通りに事業を進めてまいります。「会員のための協会・お役に立てる協会」を常に念頭に置いて協会運営を考えて、今年も一步一步、確実に活動を拓けて行きますので、会員皆様にはご理解ご協力いただけますようお願いいたします。

本年が会員皆様にとって実りある素晴らしい年になりますことをご祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。



労務委員会の取り組み

労務委員会では、働く従業員の労務管理に関して様々な取り組みを行っております。

昨今の人手不足と賃金の上昇、労働保険収支の悪化に伴う労働保険料率の上昇の懸念など企業経営を圧迫する課題が山積です。

労務委員会では労働災害の防止と安全意识、安全衛生意識の向上を目的として、6月に『労働安全大会』や、9月に『労働衛生大会』を開催しています。

また、次のような事業にも取り組んでいます。

『安全衛生標語及び川柳』では会員企業皆様に広く公募し、日々の労働の中で安全・健康意識を高めて頂き優秀作品を選定・表彰しております。

『KYT 危険予知訓練・リスクアセスメント実務講習』では企業の労務担当者・事業所責任者を対象に安全の先取りに役立つ講習会を実施しております。

『ビルメン体操の普及』では健康維持・転倒等の労働災害防止に役立ちます。

また、『安全パトロール』では（一社）関西ガラス外装クリーニング協会と連携で大阪市内のビルで実施されている「コンドラ・プランコ作業、ロープ吊り作業の現場視察を行い、安全装備の点検・安全意识の確認等の安全強化指導を行っています。『全国産業安全衛生大会』への参

加やその他にも1年間無災害・3年間無災害企業に対し『無災害企業表彰』を行っております。

このような事業活動の中で委員会において毎月提出していただいている『労働者労災通災報告書（労働災害発生状況に関するレポート）』は、基礎データとしてOBM会員企業はもとより他府県で発生した重篤災害の発生状況・原因等をまとめ、労働安全の大切さについて注意喚起し、無災害への努力を促すために発行しております。

全会員企業の状態の把握の為に無災害の場合についても『災害無し』の報告を宜しくお願い致します。

また、3月には安全衛生・労務管理セミナーを開催する予定で準備をすすめております。ご参加の程、宜しくお願い致します。

ビルメンテナンズ業に携わる私たちにとって『安心して働ける健康職場の実現』は、従業員を労働災害から守ることや人材確保の面からみても必須の目標です。また、どのようにして転倒、墜落・転落災害などを減少させるかについては、各会員企業の努力の積み重ねが必要です。

労務委員会は、大阪労働局とも歩調を合わせ、今後も積極的に事業活動を推進して参ります。

（労務委員会 長井 直樹）

2022年度

第6回 理事会

1月12日（木）

ホテルニューオータニ大阪
B1階「ウイステリア」

1. 審議事項

①委員会・部会の変更

・環境衛生委員会（委員の変更）

・ビルクリーニング部会（委員辞退）

2. 報告事項

①賛助会員退会について

八木春産業株式会社

（2022年12月31日付）

3. 全協事業に関して

①2022年度

ビルクリーニング技能検定

12月13日（火）～1月24日（火）

1級～2級実技

②ビルメンヒューマンフェア&クリーン

EXPO2023における第18回全国

ビルクリーニング技能競技会の実施

4. 賀詞交歓会スケジュールについて

5. 委員会・部会報告

6. その他

・次回の予定

三役会議 2023年

2月3日（金）14時～

理事会 2023年

2月3日（金）15時～

委員会・部会

■広報委員会 1月20日（金）出席者5名 協会8階 小会議室

議案① 「OBMマンスリー2023年1月号」の編集、校正について

議案② 創立60周年記念誌について

■環境衛生委員会 12月1日（木）出席者11名 協会8階 中会議室

議題① 技術研修会について

■警備防災部会 12月22日（木）出席者10名 大阪市立難波市民学習センター第3研修室

議案① 講演会について

議案② 警備防災資料作成について

議案③ KKC主催「警備員現任教育」への講師派遣について

議案④ 「第25回暴力追放セミナー」開催について

■設備保全部会 12月14日（水）出席者20名 本町

議案① 各小委員会活動報告について

議案② 2023年度事業計画案・予算案について

「年取りの風貌」

理事 笹岡之洋

今年も、天気にも恵まれ温暖で過ごしやすなお正月だった。
自宅近所の神社へ初詣に行った。境内の横には厄年一覧が掲示されていた。ふとこれをのぞき込むと子供が前厄に当たることを知り、自分の厄年もそろそろ近づいてきたことに気がついた。

厄年の年齢は母親のお腹にいるときから数え、生まれた年を1歳とする数え年で表記されているところが多い。新年を迎えて年をとる数え年での厄年の数え方には地域差などもあるが、大抵は厄年早見表が掲げられていて、年齢の横に何年生まれと表記されている。そんな厄年の揭示を見てしまうとお祓いをしようかなあと思ってしまう。

赤には厄除けや魔除けの効果があるといわれ昔は産着に使われた。暦の干支は60年で一周することから、生まれてから60歳を迎えたところで一回りし、赤ちゃんに還るといいうから「還暦は赤色」が定着したそう。自分も生活習慣病や長かった自粛生活の影響もあり、最近は何となく心身ともに老化が進んできたように感じている。気分をリフレッシュさせ、健やかな風貌となり還暦を迎えたい。そして、人生第2の出発のときには何を指したらよいのだろうか。

ところで、会社内の年の数え方の表記については、今年号を使用する割合が多かったが、和暦の変更が重なり、数えにくいとの意見が多く

なってきた。

例えば、和暦から西暦に変換する方法として、令和5年に18を足すと2023年に変換できる。逆に西暦から和暦に変換する場合は、2019年の下二桁から18を引くと令和1年となる。覚え方は018(レイワ)と読む。

昭和元年は25を足すと1926年、1988年から下二桁で25を引くと昭和63年。同様に平成元年なら88を足すと1989年、2016年から88を引くと下二桁で平成28年。それぞれ、和暦や西暦に下二桁を足したり引いたりすれば簡単に数えることができるそうだが、確かに少し面倒くさい。

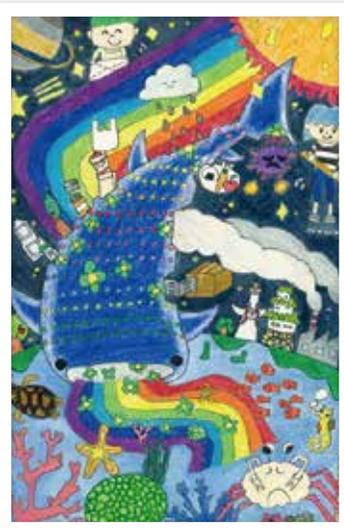
「明治モダン」「大正ロマン」「昭和レトロ」と言われただけで時代のイメージが出来たが、これからは「ミレニアル世代」「Z世代」「α世代」と呼ばれ区別されていくのだろう。今年から会社内の暦は、数え方が簡単で何のゆかりもない西暦を中心に使用していくことになった。

大阪ビルメンテナンส์協会も1963年に創立され、今年6月になると創立60周年を迎え人間で言えば還暦の年齢となる。

協会の還暦祝いは何があるのだろうかと思ったが、大阪・関西万博キャラクターのミヤクミヤクのような赤い飾りを付けて、協会員であることの素晴らしさをこれからも「脈々」と未来に受け継いでいってもらいたい。

事務局からのお知らせ

2023年新年会にて、第16回「ビルメンこども絵画コンクール」【文部科学大臣賞】「CLEAN UP! 太陽系」義本怜子さん(大阪府・5年生)の記念品贈呈式が行われました。



●清掃作業従事者研修指導者講習会のご案内

- 開催日：2月20日(月)、2月21日(火)
- 時間：9時～17時45分(受付は8時40分から)
- 会場：(一社)大阪ビルメンテナンส์協会
大阪市西区江戸堀2-6-33 江戸堀フコク生命ビル8階
TEL (06) 4256-5371
- 定員：新規講習 各日16名 再講習 各日60名【先着順】
- 受講資格：新規講習…建築物環境衛生管理技術者、ビルクリーニング技能士、清掃作業監督者のいずれかの資格を有している方
再講習…清掃作業従事者研修指導者講習会を修了した方
※認定の有効期限が切れた場合でも、修了者として扱います。
- 受講料：10,500円(本体9,545円、消費税955円)
テキスト代(5冊)5,258円(本体4,780円、消費税478円) 合計15,758円
※清掃従事者研修用テキストは2022年10月31日発行の合本を使用します【但しテキスト代は、大阪協会会員様に限り協会が負担致します。】
- 締切：2月6日(月)※定員に達し次第、締め切らせていただきます

●総務友好委員会からのお知らせ

《第27回OBMボウリング大会のご案内》

- 日時：2月17日(金)
集合：18時 ※時間厳守※ 開会：18時30分
- 会場：心齋橋サンボウル TEL 06-6213-0303
大阪市中央区西心齋橋2-9-28
地下鉄心齋橋駅7番出口より徒歩5分
地下鉄四ツ橋駅5番出口より徒歩3分
- エントリー：16組(64名)※1チーム4名・先着順
(定員になり次第、締め切らせていただきます。)
- 申込期限：1月30日(月)
- 参加費：1チーム(4名)22,000円
※当日会場受付にてお支払い下さい。
- *その他詳細は1月13日付FAXにてご案内しておりますので、ご確認ください。
お手元にない場合は事務局までご連絡下さい。

●賛助会世話人会からのお知らせ

《ミニ展示会・講習会開催のご案内》

- 日時：3月15日(水)13時～16時20分
- 会場：大阪ビルメンテナンส์協会 8階 研修室・中会議室
- ミニ展示会・講習会の出展・講習担当
- 【講習会】
- 1. スマイルクリーパー協同組合
- 2. 株式会社万立
- 3. 株式会社リンレイ
- 【ミニ展示会】
- 1. アイテック阪急阪神株式会社
- 2. インテックスソリューション株式会社
- 3. 株式会社オービック
- 4. スマイルクリーパー協同組合
- 5. 株式会社阪和
- 6. 株式会社マキタ
- 7. 株式会社万立
- 8. 株式会社リンレイ
- *その他詳細は、追ってご案内いたします。

●広報委員会からのお知らせ

OBM フォトコンテスト締切間近! 2月末日です。奮ってご応募ください!

OBM行事予定

1月	25 水	労務委員会（別会場） ビルクリーニング技能検定基礎級（～27日）
	26 木	
	27 金	
	28 土	
	29 日	
	30 月	
2月	31 火	
	1 水	
	2 木	
	3 金	三役会議・理事会
	4 土	
	5 日	
	6 月	ビルクリーニング技能検定随時2級・随時3級
	7 火	ビルクリーニング技能検定基礎級（～10日）
	8 水	
	9 木	
	10 金	ビルクリーニング部会（別会場）
	11 土	建国記念の日
	12 日	
	13 月	
	14 火	経営委員会 ビルクリーニング科通信訓練学科専攻科集合訓練（～16日）
	15 水	公益・契約委員会 設備保全部会
	16 木	建築物排水管清掃作業従事者研修（大阪会場）
	17 金	労務委員会 警備防災部会 ボウリング大会
ビルクリーニング科通信訓練学科専攻科修了時試験		
18 土		
19 日		
20 月	広報委員会 設備保全部会小委員会（外部）	
	清掃作業従事者研修指導者講習会（新規①・再①）	
21 火	万博推進委員会全体会議	
	清掃作業従事者研修指導者講習会（新規②・再②）	
22 水	KKC清掃作業従事者研修	
23 木	天皇誕生日	
24 金	環境衛生委員会 KKC清掃作業従事者研修	

KKCお薦め講習会 2月・3月

令和5年2月・3月に開催予定の講習は下記のとおりです。
詳細は、既に会員企業様にお送りしている開講案内、又はKKCホームページ (<https://www.bmkk.or.jp>) にてご確認ください。

●派遣元責任者講習
労働者派遣事業に必要な派遣元責任者講習です。「労働者派遣事業関係業務取扱要領」で定められた時間と内容で実施し、講習当日の最後に労働者派遣事業の許可申請・更新の手続及び派遣元責任者の就任のために必要な「受講証明書」を交付します。
＜日 時＞ 令和5年2月2日（木）9時30分～17時15分
＜会 場＞ エル・おおさか
＜申 込＞ KKCホームページからお申し込みください。

●貯水槽清掃作業従事者研修
修了者には「修了証書」を交付します。
＜日 時＞ 令和5年2月27日（月）9時～17時
＜会 場＞ 江戸堀フコク生命ビル研修室
＜対 象＞ 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」第12条の2第1項第5号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者
＜申 込＞ 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。

●清掃作業従事者研修
修了者には「修了証書」を交付します。
＜日 時＞ 令和5年3月1日（水）9時～17時
＜会 場＞ 江戸堀フコク生命ビル研修室
＜対 象＞ 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」第12条の2第1項第1号及び8号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者
＜申 込＞ 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。

申込・問合先：一般社団法人関西環境開発センター（KKC）教育訓練部
～講習会のご案内はホームページで随時お知らせいたします～
電 話：06-6836-7651 FAX：06-6836-7653
E-MAIL：bmkk@swan.ocn.ne.jp URL：https://www.bmkk.or.jp/

会員だより

●退会（賛助会員）
・八木春産業株式会社 (2022年12月31日付)

へんしゅうざっかん 編集雑感

MotoGPは、世界各国を回りながらレースを行っており、日本には1年に1回秋に行われ、世界のトップライダーたちが来日、世界一のタイトルを競うレースである。ここで走っているバイクは排気量1000cc時速340kmからたった6秒で60kmまでブレーキリングが操縦しているのは、身体能力がもつとも優れたライダー達である。またモンスターマシンを作り上げているのは、世界最高の腕力メカニック達。そんなモンスターマシンが駆け抜ける音に感動と興奮が冷めやらず、この時間をストップして！と毎回思っている自分がここにいます。2023年今年も感動と興奮を感じるため、レース観戦に行くぞ！とひっそり思っている。(K・Y)

10秒のカウントダウン

2022年はコロナ禍の波も少し穏やかになり、世の中のストップしていたイベントが戻り、人知れず胸が躍りわくわくした年であった。
大のモータースポーツファンである。中でもバイク好きなら誰もが知っている鈴鹿サーキットで行われる鈴鹿8時間耐久ロードレース（鈴鹿8耐）及び、モビリティライゾの戦い）は有名である。この20年欠かさず鈴鹿8耐、MotoGPレースを観戦していたが、両レースとも中止となっていた。2021年が終わり、年が明けて3年ぶりに開催が発表され、チケット発売当日、いつものようにインターネットで購入しようとしたが、中々購入サイトに繋がらず、ハラハラしながら1時間かけてやっとチケットを購入することが出来た。今までこんなことはあまり記憶にはなかったが、同じように待ちに待っていたファンが大勢いるのだと思うと、いつも以上にテンションが上がった。
鈴鹿8耐（ライダーは2名から3名で交代制）は毎年夏の夏の間から日没まで開催される、過酷な暑さとの戦いのレース。8時間の中には、いろんなドラマがある。そのドラマの最後には必ず「感動」という言葉しか出てこない。その感動のドラマを観るため観るために、観戦していると言っても過言ではない。バイクは市販車ベースにレース用のキットを組み込んだスーパースポーツバイク。1000ccまでの4ストロークエンジンを搭載。決勝は予選順にバイクを1列に並べて、ライダーはその向かいに並び合図とともに、バイクまで走ってスタートするル・マン方式。アナウンスの掛け声により観戦者全員がスタート前の10秒、終了前の10秒のカウントダウンを行うのが恒例となっている。これがまた何とも言えない一体感があつて興奮する。スタートしてから8時間の間でサーキットの周回数を競うのだが、途中バイクが故障、転倒をして走ることができず、途中棄権するか自力でピットまで戻ってこなくてはならない。この20年の中で、炎天下、へとへとになりながら押し戻ってきたライダー、故障したバイクをピットで修理して再スタートしたライダー、最後まで何事もなく走り続けたライダー達を観てきた。そうした中で日没後のゴールフラッグを受けて8時間走りぬいたライダー達が、観客に手を振ってくれる、それに答える観客は、ペンライトで「お疲れ様」と伝える。感動の瞬間である。